

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	弘前市の医療機関及び救急隊への医療関係者間コミュニケーションアプリ「Join」導入による救急医療体制改善効果の検討			
2. 対象	・当院へ救急搬送され緊急手術が行われた患者様			
3. 対象となる期間	平成29年1月1日～平成30年12月31日および 令和×年×月×日～令和5年12月31日			
4. 実施診療科等	高度救命救急センター			
5. 研究責任者	氏名	入江 仁	所属	高度救命救急センター
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任)	なし			
7. 研究の意義	弘前市ではライフ・イノベーション推進事業として、市内医療機関および消防機関の救急車に「Join」という医療関係者間コミュニケーションアプリを導入し、2019年から順次稼働しています。Joinを用いることにより、救急現場の傷病者の状態を画像として医療機関へ送信したり、紹介元医療機関で撮像したCT画像などを専門医療機関へ送信したりすることが可能となり、当地域の救急医療体制が向上すると期待されています。私たちはJoin導入が当地域の救急医療体制に及ぼす影響を検討し、より効果的な使用法を提言することで、体制のさらなる改善を図るために本研究を計画しました。			
8. 研究の目的	弘前市の消防と医療機関に導入したJoinの使用実態を記述することで救急医療体制に与える効果を検証します。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合の方法等)	当院高度救命救急センター患者台帳から、救急受診後、緊急手術等が行われた患者さんを選び、診療録を参照してJoin使用の有無や診断名などを調査します。 Joinは送信時に個人特定される情報は自動的に匿名化されており、Join送受信内容の概略は弘前市役所に提供されています。また、救急車搬送された患者さんたちの概略は弘前消防が管理しています。本研究ではこれらの情報を個人特定される情報を匿名化したうえで提供頂き、Joinの使用実態を調査します。また、Joinを業務で使用する医師、救急救命士にアンケート調査を行います。 得られたデータから、Join導入後、手術など根本的治療開始までの時間短縮、救急車の現場滞在時間や医療機関紹介回数の減少、現場の医療従事者の負担感軽減などの効果が認められているかを検討します。			
10. 個人情報の保護	参照した診療録の内容は厳重に管理され、患者さん個人を特定する情報が外部に出されることはありません。Joinの送受信内容、消防の救急車搬送内容は全体の件数等の概略のみであり、個人を特定されることはありません。			
11. 利益相反に関する状況	本研究に際し研究責任者、共同研究者に開示すべき利益相反はありません。			
12. 連絡先	弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター 入江仁			
	電話	0172-39-5375	FAX	0172-39-5375